

KOIZUMI

コイズミ照明器具

【自動照明センサスイッチ】

取扱説明書

型番

AEE590017

お客様へ

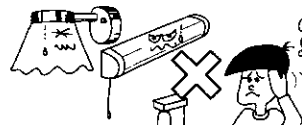
コイズミ照明器具をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくご覧の上、正しくご使用ください。

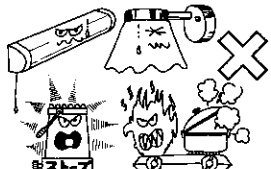
保存用

工事店様へ

この取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。

【安全上のご注意】

⚠ 警 告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると 死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。			
⊘ 分解禁止	器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。 	⊘ 禁止	器具を布や紙などでおおって使用しないでください。 →火災の原因になります。
		⚠ 厳守	異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。 →放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。
⊘ 禁止	器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。 →感電・故障の原因になります。		

⚠ 注 意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。	
⊘ 禁止	器具の下にストーブなどの高温のものを置かないでください。 また、燃えやすいものを近づけて使用しないでください。 →火災の原因になります。 

■定格

型番	定格電圧	周波数	消費電力(待機時)
AEE590017	AC100V	50/60Hz共用	約0.4W

※モード切換スイッチが"切"または"自動"のとき、照明器具が点灯していない状態でも約0.4Wの電力を消費します。
※長期間使用しない場合、元電源を切ることをおすすめします。

保証とアフターサービスについて

保証について

- ・この照明器具の保証期間は、製品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器は3年間です。
- ・ランプ、グロー点灯管、電池などの消耗品は対象外です。
- ・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。
- ・取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間中に故障した場合に無償修理させていただきます。

修理を依頼されるとき

- ・ご使用中に異常が生じた場合は、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。
- ・ご贈答品やご転居などでお買い上げの販売店(工事店)にご相談できない場合や、アフターサービスに関するご相談、ご不明点は、別紙「お客様相談窓口のご案内」各窓口までお問い合わせください。

コイズミ照明株式会社

取説No. M101-002 NM/T

■仕様

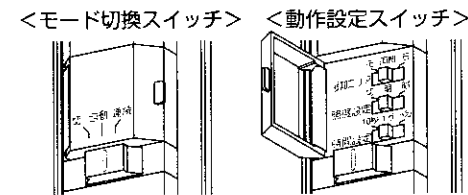
- このセンサは感知エリア内の人の熱と動きで作動します。電源スイッチと動作設定スイッチでセンサと照明器具の点灯状態を設定してください。
- モード切換スイッチが「自動」のとき、電源投入後は約30秒間点灯し、その後約30秒間は感知エリア内で人体を感知すれば約10秒間点灯します。電源投入後、トータル60秒で一旦消灯したあとセンサ待機状態になります。

※センサが作動すると「カチッ」と小さな音が鳴ります。(点灯時・消灯時)

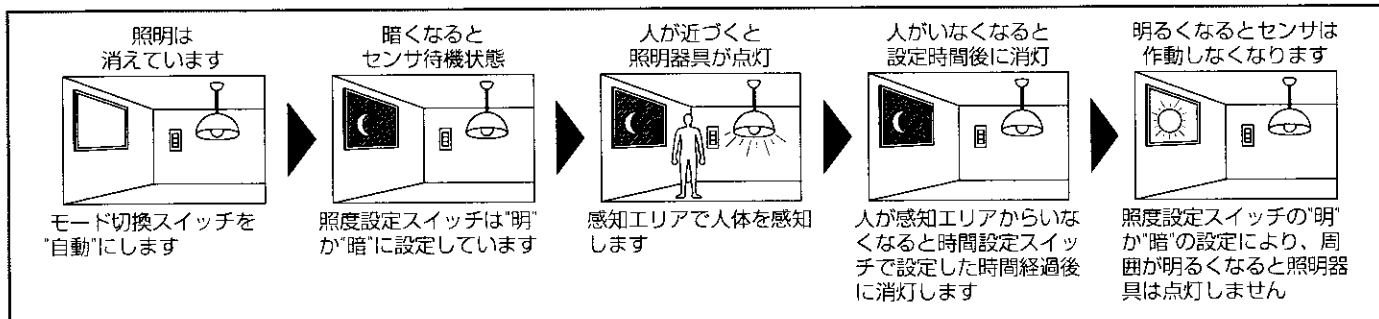
●使用可能な照明器具

白熱灯器具	20W～200Wまで	
蛍光灯器具		
低力率インバータ器具	12W～102Wまで (例) FCL30W・FDL27Wランプを使用した1灯器具 ※多灯用器具は低力率ではありません。 FCL20W・FDL18Wランプを使用した1灯器具 ※多灯用器具は低力率ではありません。 電球形蛍光灯25W形4灯まで	3台まで 5台まで
高力率インバータ器具	20W～200Wまで	
銅鉄安定器器具	使用不可	

※複数の照明器具を組み合わせる場合は電流値の合計が2Aを超えないようにご注意ください。

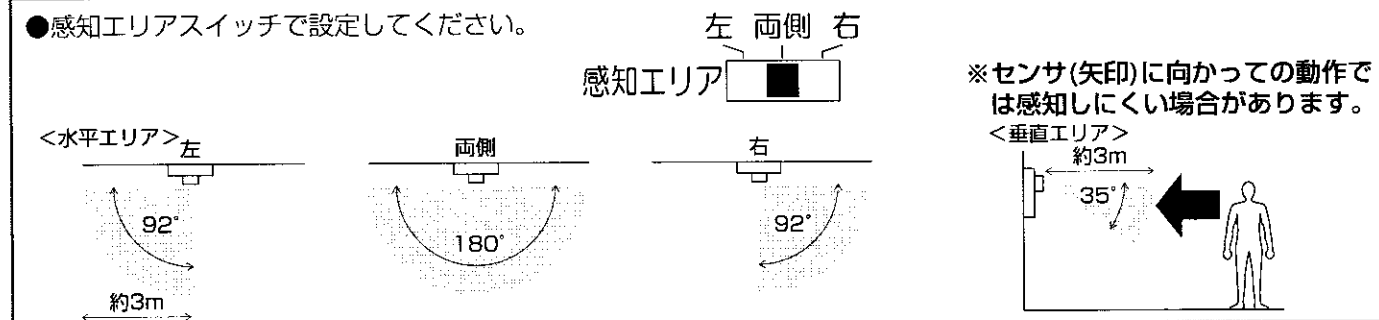


■基本動作



■感知エリア図

- 感知エリアスイッチで設定してください。



■モード切換スイッチについて

- モード切換スイッチでお好みの設定をしてください。

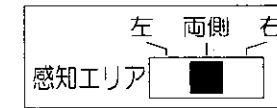


「切」＝照明常時消灯
「自動」＝センサ作動
「連続」＝照明常時点灯
※センサは作動しません。

■動作設定スイッチについて

＜感知エリアスイッチ＞

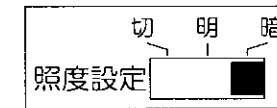
動作設定パネル内にスイッチがあります。



※■感知エリア図を参照してください。

＜照度設定スイッチ＞

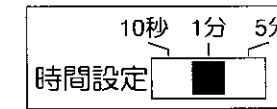
この「人感センサ」は周囲の明るさを感じる「明暗センサ」機能を内蔵していますので、周囲が明るい時には無駄な点灯をしないように設定できます。
動作設定パネル内にスイッチがあります。



「明」＝周囲が暗くなりかけたところ(45lx)動作します。(明暗センサ作動)
「暗」＝周囲が暗くなってから(15lx)動作します。(明暗センサ作動)
「切」＝周囲の明るさに関係なく、人を感知すると日中でも動作します。(明暗センサは作動しません)

＜時間設定スイッチ＞

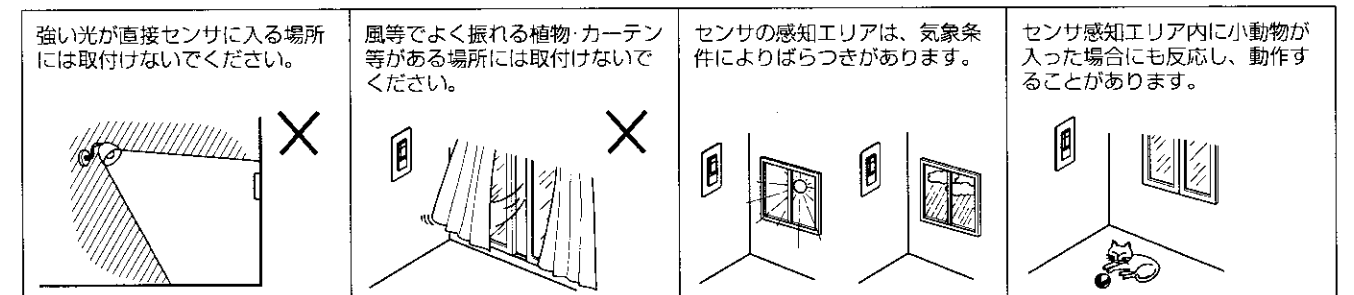
人が感知エリアを出てから消灯するまでの時間を「10秒」「1分」「5分」のいずれかに設定することができます。
動作設定パネル内にスイッチがあります。



※人の出入りの多い場所では、設定時間を長めにすることをおすすめします。(蛍光灯は頻繁な点滅をくり返すとランプ寿命が短くなります。)

■使用上のご注意

- 照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な使用状態で8～10年が目安です。数年に1回は、専門家(工事店・電器店)による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置を施してください。放置すると、火災・感電・故障の原因になります。
- 蛍光灯は、頻繁に点滅を繰り返すとランプ寿命が短くなります。感知回数が多い所(人通りの多い通路、廊下やマンションのエントランスホール等)では、白熱灯器具をご使用ください。蛍光灯、電球形蛍光灯は、極端にランプ寿命が短くなります。
- センサに向かっての動作では感知しにくい場合があります。
- 周囲温度が体温に近づく夏期等は、センサ感度が低下し働かなくなる場合があります。空気の入替え等を行ない、周囲温度が下がりますと、センサ感度は正常に戻ります。



■故障ではありません

＜人がいるのに点灯しない＞

- 照明器具のランプが切れたり、ゆるんだりしていませんか？
- モード切換スイッチが「切」になっていませんか？ →「自動」または「連続」にしてください。
- 照度設定は適切ですか？ →「暗」になっていれば「切」または「明」にしてください。
- 感知エリアは適切ですか？ →感知エリアの設定を変えてください。

＜人がいないのに点灯する＞

- モード切換スイッチが「連続」になっていませんか？ →「自動」または「切」にしてください。
- 感知エリア内をペットが通ったり、その他の熱源はありませんか？ →感知エリアの設定を変えてください。 →熱源を取り除いてください。

型番 AEE590017

お客様へ

器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。
一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

工事店様へ

施工前には、この施工説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。
取扱説明書は必ずお客様へお渡しください。

【安全上のご注意】

警告		この表示を無視して誤った取り扱いをすると死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	
⚠	器具の取付けは、説明書に従い確実にこなしてください。 →器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。	器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。	
⚡	このような場所には取付けしないでください。 この器具は壁取付専用器具です。天井・傾斜天井などには取付けできません。 不安定な場所やベニヤ板などの強度の弱い場所、使用後のネジ穴には取付けしないでください。 →器具の落下によるけがの原因になります。	分解禁止	
⚡	傾斜天井 天井 不安定な場所 補強のない場所		
注意		この表示を無視して誤った取り扱いをすると傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。	
💧	この器具は非防水です。湿気が多い場所や屋外では使用できません。 →火災・感電の原因になります。	禁止	ガス機器など、温度が高くなるものの近くに取付けしないでください。 →火災の原因になります。
⚡	周囲温度5～35℃、湿度45～85%の環境以外では使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。	⚠	表示された電源電圧(AC100V)以外の電源で使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。
⚡	ライトコントローラなどの調光器との併用はできません。 →火災の原因になります。調光器の取外しが必要です。調光器の取外しには資格が必要です。工事店・電器店に依頼してください。	⚡	厳守

■定格

型番	定格電圧	周波数	消費電力(待機時)	適合負荷
AEE590017	AC100V	50/60Hz共用	約0.4W	0.2～2A※

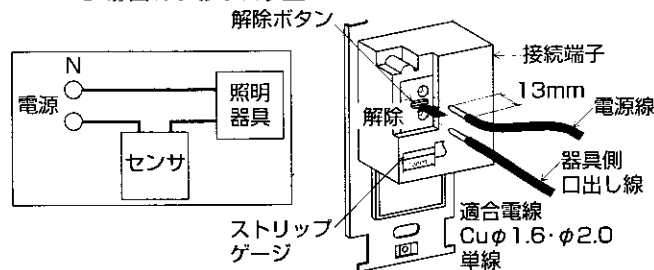
※■仕様の使用可能な照明器具参照

※モード切換スイッチが"切"または"自動"のとき、照明器具が点灯していない状態でも約0.4Wの電力を消費します。

2 電源線を接続する

ストリップゲージに合わせて電源線の被覆をむき、接続端子に確実に差し込む。

⚠ 警告 電源の接続を確実にこな。接続が不完全な場合は火災の原因になります。

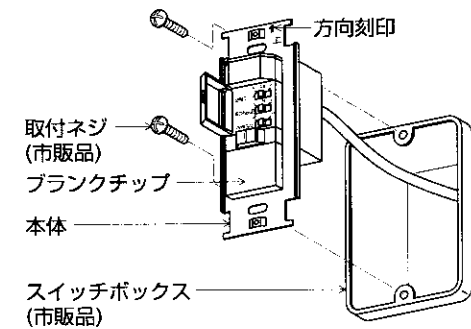


3 本体を取付ける

本体を方向刻印に従って、取付ネジ(市販品)でスイッチボックス(市販品)に取付ける。

⚠ 警告 方向刻印に従って取付ける。指定方向以外に取付けた場合は破損・落下の原因になります。

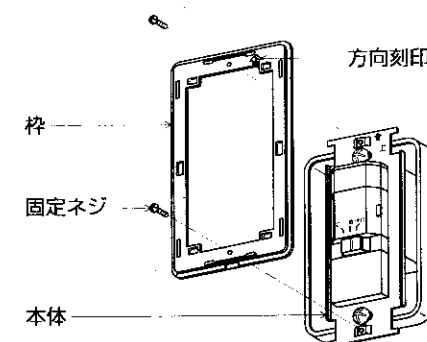
※本体が変形しないように取付ける。
適正締付トルク:0.5N・m(5.1kgf・cm)以下



4 枠を取付ける

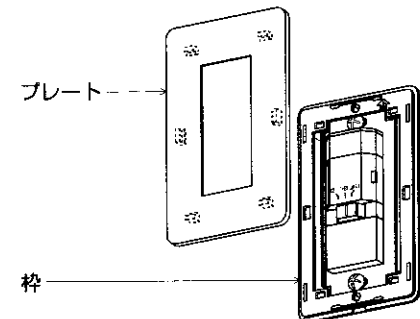
枠を方向刻印に従って、固定ネジで本体に取付ける。

⚠ 警告 方向刻印に従って取付ける。指定方向以外に取付けた場合は破損・落下の原因になります。



5 プレートを取付ける

プレートを枠にはめ込む。



6 点灯の確認を行なう

モード切換スイッチが"自動"のとき、電源投入後は約30秒ほど点灯し、その後約30秒間は人体を感知すれば約10秒間点灯します。その後一旦消灯し、センサ待機状態になります。

■仕様

- 照明器具にセンサ機能をもたせることができます。
- 1個用スイッチボックス深型取付専用です。
- 2線式です。
- 屋内専用です。

●使用可能な照明器具

白熱灯器具	20W～200Wまで
蛍光灯器具	
低力率インバータ器具	12W～102Wまで (例) FCL30W・FDL27Wランプを使用した1灯器具 3台まで ※多灯用器具は低力率ではありません。 FCL20W・FDL18Wランプを使用した1灯器具 5台まで ※多灯用器具は低力率ではありません。 電球形蛍光灯25W形4灯まで
高力率インバータ器具	20W～200Wまで
銅鉄安定器器具	使用不可

※複数の照明器具を組み合わせて使用する場合は電流値の合計が2Aを超えないようにご注意ください。

●下記の機能付きの照明器具には使用できません。

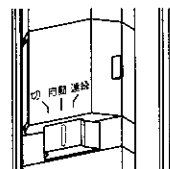
調光機能	バックアップ点灯機能	リモコン機能	インテリアファン
ブルース機能	電動昇降機能	長寿命機能	他のセンサ機能

- モード切換スイッチが“自動”のとき、電源投入後は約30秒間点灯し、その後約30秒間は感知エリア内で人体を感知すれば約10秒間点灯します。電源投入後、トータル60秒で一旦消灯したあとセンサ待機状態になります。

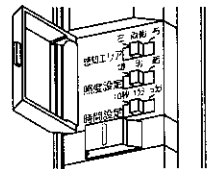
- モード切換スイッチと動作設定スイッチにより点灯状態を設定することができます。

- ブランクチップを取外し、別のスイッチ(市販品)を取付けてご使用することもできます。

<モード切換スイッチ>



<動作設定スイッチ>



■施工前の確認

1 照明器具以外には使わない

このセンサは感知エリア内の人の熱と動きで作動します。トイレ等動きが極端に少ない場所でのご使用は不向きです。

2 同一回路にこのセンサを複数設置しない

また、ライトコントロール等の調光器と同一回路では使用できません。

3 設置場所を確認する

■定格 ■感知エリア図を参照し、使用する照明器具と人の動き及びその周囲の造営物を考慮する。

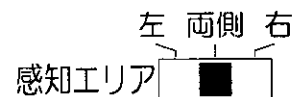
4 蛍光灯は

頻繁に点滅を繰り返すとランプ寿命が短くなります。感知回数が多い所(人通りの多い通路、廊下やマンションのエントランスホール等)に取付ける場合は、白熱灯器具をご使用ください。(蛍光灯、電球形蛍光灯は、極端にランプ寿命が短くなります。)

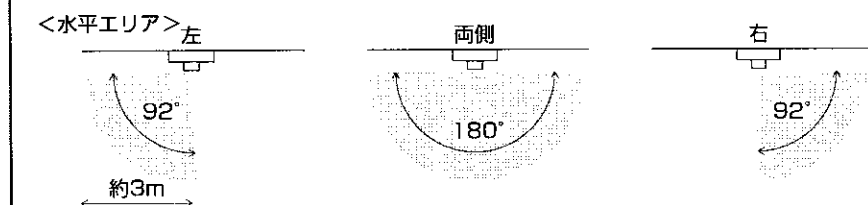
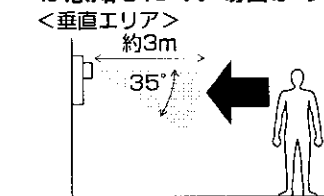
■感知エリア図

- 感知エリアスイッチで設定してください。

※工場出荷時は“両側”に設定しています。



※センサ(矢印)に向かっての動作では感知しにくい場合があります。



■モード切換スイッチについて

- モード切換スイッチでお好みの設定をしてください。



「切」=照明常時消灯
「自動」=センサ作動
「連続」=照明常時点灯

※センサは作動しません。

■動作設定スイッチについて

<感知エリアスイッチ>

動作設定パネル内にスイッチがあります。

※工場出荷時は“両側”に設定しています。



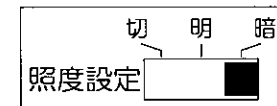
※■感知エリア図を参照してください。

<照度設定スイッチ>

この「人感センサ」は周囲の明るさを感知する「明暗センサ」機能を内蔵していますので、周囲が明るい時には無駄な点灯をしないように設定できます。

動作設定パネル内にスイッチがあります。

※工場出荷時は“暗”に設定しています。



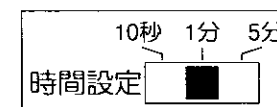
「明」=周囲が暗くなりかけたところ(45lx)動作します。(明暗センサ作動)
「暗」=周囲が暗くなってから(15lx)動作します。(明暗センサ作動)
「切」=周囲の明るさに関係なく、人を感じると日中でも動作します。(明暗センサは作動しません)

<時間設定スイッチ>

人が感知エリアを出てから消灯するまでの時間を「10秒」「1分」「5分」のいずれかに設定することができます。

動作設定パネル内にスイッチがあります。

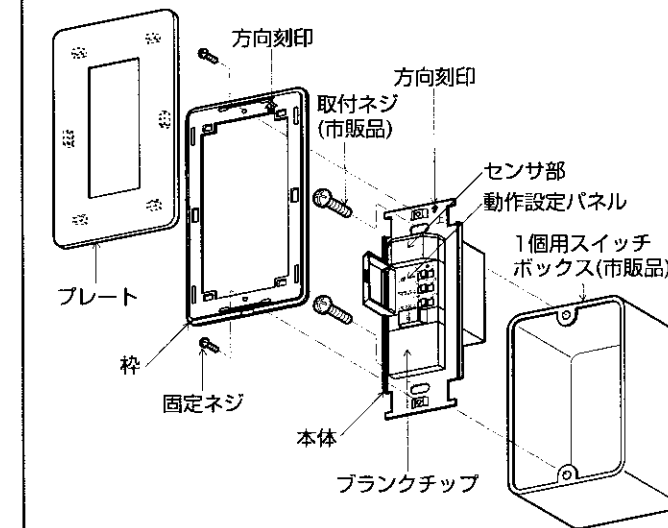
※工場出荷時は“1分”に設定しています。



※人の出入りの多い場所では、設定時間を長めにすることをおすすめします。(蛍光灯は頻繁な点滅をくり返すとランプ寿命が短くなります。)

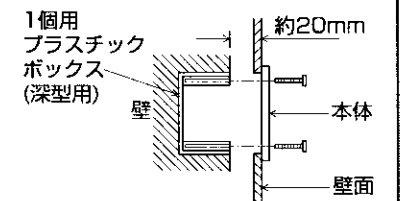
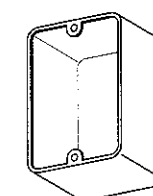
■取付手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。



1 スwitchボックスを取付ける

1個用スイッチボックス深型用(市販品)を使用する。
1個用プラスチックボックス深型用(市販品)に取付ける場合は、ボックスを壁面より20mm奥にしっかりと固定する。



金属製スイッチボックス1個用(深型用またはカバー付):JIS C 8340
樹脂製スイッチボックス1個用(深型用):JIS C 8435